



平成21年6月12日
内閣府
政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）

「先端的研究を推進して実現してほしいこと」に関する ご意見募集について

政府は平成21年度の「経済危機対策」に基づき、平成21年度補正予算及び関連法案の成立を待って、「世界最先端研究支援強化プログラム（仮称）」を実施することとしています。今後のプログラムの推進の参考とさせていただきたく、将来の我が国において、科学技術の発展により実現してほしいことや、実現すると期待していることについて国民の皆様からご意見を募集させていただきます。

記

1. 概要

政府は平成21年度の「経済危機対策」に基づき、平成21年度補正予算及び関連法案の成立を待って、「世界最先端研究支援強化プログラム（仮称）」を実施することとしています。このプログラムは、日本の国際競争力の強化等を目的として、将来、日本が世界をリードできる研究を政府が支援するもので、研究者を最優先にし、多年度にわたる資金を提供するなど、従来にはない制度となります。（詳細は別紙をご参照ください。）

そこで内閣府としては、今後のプログラムの推進の参考とさせていただきたく、将来の我が国において、科学技術の発展により実現してほしいことや、実現すると期待していることについて国民の皆様からご意見を募集させていただきます。

2. 意見募集ページ

<https://form.cao.go.jp/cstp/opinion-0004.html>

3. 募集期間

平成21年6月12日（金）～平成21年7月12日（日）

4. その他

いただいたご意見に対する個別の回答はいたしませんので、予めご了承願います。

いただいたご意見はとりまとめ後、内閣府ホームページ等で公表させていただきます。

個人情報に係る項目については公表いたしません。個人情報につきましては内閣府ホームページ個人情報保護方針に沿って適切に管理させていただきます。

（お問い合わせ先）

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付
参事官（総括担当）付 吉田、小林

電話：03-3581-5525（直通）

FAX：03-3581-9790

科学技術政策に関するHPアドレスはこちら

<http://www8.cao.go.jp/cstp/s&tmain.html>

世界最先端研究支援強化プログラム(仮称)

別紙

これまでは・・・

国民にとって



- どんな研究をしているのかわからない
- 成果が何の役に立っているのかわからない

研究者にとって



- 研究費が使いにくい
- 資料作成や評価に時間をとられて研究に専念できない

新しい制度はこうします！！

日本が持つ科学技術力を全ての国民が実感できる研究開発へ投資します！

- 科学技術の素晴らしさを実感し、夢や希望を持てるテーマを選定
- 研究開発成果を確実に「社会へ還元」



研究者が能力を最大限発揮できる環境をつくります！

- 多年度にわたり、使いやすい研究資金を提供(2700億円の基金創設予定)
- 「サポートチーム」の結成により、研究者は研究活動に専念



**5年以内に世界のトップを目指す先端的な研究開発を推進！！
日本の底力を強化！**

